

1 取り組みの概要

下記の環境方針をもとに、全校で取り組んでいます。

〔中居小学校の環境方針〕

電気…電気を大切に使います。

- ・使っていない教室やトイレの明かりを消します。

水 …水を大切に使います。

- ・手洗いやそうじのとき、水を出したままにしません。
- ・ぞうきんは、バケツの水ですすぎます。

リサイクル…リサイクルを心がけます。

- ・ペットボトルキャップの回収運動に協力します。

緑化…花をいっぱいにします。校庭を芝生化します。

- ・春から秋は、学校花だんを花いっぱいにします。
- ・校庭の芝生化により、夏の日差しの照り返しを軽減します。

学び…環境について学びます。

- ・環境について、学校で学んだことを家庭でも生かします。



2 令和5年度の活動内容

- (1) 環境委員会の児童を中心に、環境ポスターを作成し各教室に掲示、節電や節水、ごみのリサイクル等を全校に呼びかける。
- (2) 環境委員の児童を中心に放送やポスター等で、全校にペットボトルキャップ回収活動への協力を呼びかける。通年の常時活動として、ペットボトルキャップを回収し、分別作業を行う。
- (3) 計量したり梱包したりして、ペットボトルキャップを業者に渡す準備をする。
- (4) ペットボトルキャップ回収場所や回収ボックスの清掃を行い、環境整備に努める。
- (5) 栽培委員会の児童を中心に、春と秋に花壇等の花の植え替えをする。
- (6) 令和3年度に全校児童で植え付けた「フィフトン芝」による校庭の芝生化により、夏の日差しの照り返しを軽減する。



3 取り組みの見直し及び今後の活動

- (1) 環境教育全体計画に沿って、各教科や領域で計画的に指導をすることができた。次年度も、児童の環境意識を高め、より充実した活動となるよう工夫し、学校で環境について学んだことを、家庭や地域でさらに実践できるようにしていく。
- (2) 環境委員が各学級に出向いたり放送で知らせたりして、キャップの回収の協力をお願いした。次年度はより効果的な方法を工夫していきたい。